

報道関係各位

2015年1月5日

一般社団法人日本少額短期保険協会
東京都中央区八丁堀三丁目12番8号
八丁堀SFビル2階
会長 杉本尚士

日本少額短期保険協会 2015年 年頭所感

一般社団法人日本少額短期保険協会（東京都中央区八丁堀）会長杉本尚士は本日次のとおり年頭所感を発表致します。

2015年の新春を迎え、国民の皆様にご挨拶を申し上げます。

昨年は、世界経済の減速や円安の急激な進展等から国内景気動向も下降局面化が顕著となり全体的には明るさにやや欠ける年でありました。また、台風や土砂災害、御嶽山の噴火等自然災害の脅威が強く感じられた年であり、被災された多くの皆様方には、心からお見舞い申し上げますと共に一日も早く通常の生活を取り戻すことが出来ます様お祈り申し上げます次第です。

少額短期保険業は2006年にスタートした若い業界ですが、事業会社はこの1年（暦年）で昨年に比べ5社増えて80社となり、仲間の輪が広がってまいりました。2014年3月末時点での当業界の業況を振り返ってみますと、契約件数は627万件（対前年比18%増）、収入保険料は580億円（同9.5%増）と依然高い成長路線を歩んでおります。種目別では、主力の家財系は契約数・収入保険料共に順調に推移し業界の機軸的役割を果たしております。生保系については、各社の販売チャネルの多様化が進み、業界収入保険料の13%を占めています。ペット保険系は昨今のペットブームもあり、契約件数、収入保険料共に20%台半ばの最も高い成長を示し存在感が高まっております。

以上の結果、少額短期保険をご契約頂いている方は「国民20人に1人」に達し、本当に皆様にとって身近な保険になってまいりました。このように業容が拡大している要因は、消費者目線で「こんな保険があったら良いのに」というニーズを素早く取り込むことと、シンプルでわかりやすさを追求してきた業界の努力をご理解下さる国民の皆様の層が広がってきた賜物と感謝申し上げます次第です。

とはいえ、歴史が浅い業界ですので、まだまだ「少額短期って何？」との声が多くあることも事実

であります。本年は少額短期保険制度発足10年目という節目の年となることから、業界では少額短期保険の一層の普及促進を目指した活動を一層強化してまいります。発足10年記念イベントの他、少額短期保険の特色を分かりやすく解説した「少額短期保険ガイドブック」の4度目のリニューアル制作やマスコミ主要紙や業界紙の皆様を対象にした説明会の開催、個別取材協力等あらゆる機会を捉え、継続的に少額短期保険の魅力PRに努めてまいります。

昨年は、保険業法、少額短期保険業者向け監督指針の改正があり、「意向把握義務」「情報提供義務」の導入等への対応が求められています。高齢者への丁寧な対応も含め消費者ニーズに応え、契約者保護に努める立場から、業界一丸となって対応してまいり所存です。また、少額短期保険がより消費者ニーズに対応できるよう、各種規制緩和の実現に向けて具体的な提案を行ってまいります。

これからも、国民の皆様の目線に合った身近なニーズを拾い上げ、保険業界のイノベーターとして「新しい時代の新しい保険」を提供できるよう努力してまいります。

国民の皆様のご理解とご支援をお願いすると共に、皆様のご多幸を心からお祈り申し上げて、年頭のご挨拶とさせていただきます。

以 上

<本件に関するお問い合わせ>

日本少額短期保険協会：(杉本/佐藤)

TEL：03-6222-4422 FAX：03-3297-0755 E-mail：info@shougakutanki.org